



## 新幹線への信頼が崩壊 -相次ぐ大規模輸送障害-



### この間の主な新幹線の大規模輸送障害

2024年	1月23日	上野～大宮で架線垂下
	3月6日	郡山駅でつばさ121号が500m行き過ぎ
	4月2日	福島～新白石で保守用車の油漏れ
	9月19日	はやぶさ・こまち6号仙台～古川で列車分離
	11月8日	はやぶさ19号でパンタグラフ破損
2025年	2月19日	やまびこ53号でパンタグラフ破損
	3月6日	はやぶさ・こまち21号上野～大宮で列車分離
	6月17日	E8系回送列車等4編成が走行不能

### 言葉だけの対応？

会社は常に「安全」がトッププライオリティーとっていますが……新幹線だけでこれだけの大規模輸送障害が発生している状況をみれば、安全を本気で考えているのかと思えてしまいます。

### 対応にも疑問が…

6月17日のE8系の回送列車の走行不能では、結果的に那須塩原駅まで自力走行していますが、自力走行まで5時間以上かかっています。冷却装置故障により、半導体素子が焼損したことが明らかにされていますが、もっと早く復旧出来たのではという疑問の声も出ています。

発生から2週間、今もって「つばさ」については運休が続いている状況です。どんな対応をしているのか明らかにし、早急に正常なダイヤに戻ることが求められています。

国労は申し入れ等を行い、原因究明と再発防止に向けた  
**体制整備を求めていきます!**